

NACCS地区協議会資料

私たちは、お客様と共に歩み、
「人・物・国」をつなぐNACCSを通じて、
国際物流の発展に貢献します。

平成27年度
輸出入・港湾関連情報処理センター(株)

目 次

I. 事業計画の概要	1
II. 平成27年度の主な取組み	6
1. 第6次NACCS更改に向けた全体スケジュール	
2. 第6次NACCS詳細仕様の確定プロセスについて	
3. 第6次NACCS更改に向けた今後の検討の進め方	
4. NACCSの海外展開	
5. CY搬出入関連業務	
III. お客様満足度向上への取組み	12
IV. プログラム変更について	14
V. リアルタイム口座利用推進と専用口座廃止に伴う対応	16
VI. NACCS専用回線の見直しについて	18
VII. 次期に向けたお客様情報の更新のお願い	19

I. 事業計画の概要

平成26年度活動報告

1. 新中期経営計画策定

2. 組織改革(物流事業企画室、ソリューション事業推進部)

3. 安定稼働の確保

- ・ NACCS稼働状況 : 100%稼働 (港湾サブ100%、貿易サブ99.84%)

4. 災害対策基本法による指定公共機関指定

5. お客様サービスの向上

- ・ 通関、保税等セミナー:57回、お客様訪問:558社
- ・ お客様満足度調査の実施

6. 第6次NACCS詳細検討

7. NACCS型システムのベトナム、ミャンマーでの導入支援

8. 決算報告

計画	平成25年度 決算	平成26年度 決算
売上高	88.5億円	92.6億円
営業利益	2.2億円	2.7億円
経常利益	0.8億円	1.5億円
当期純利益	△ 0.2億円	0.8億円

平成27事業年度事業計画の概要

平成27事業年度事業計画の概要については以下のとおりです。

1. システムの安定的運用とサービス向上

当社は、輸出入等関連業務及びこれに関連する民間業務を安定的かつ効率的に提供していくため、引き続き、システムの安定的運用とお客様に対するサービス向上等に努めます。

2. 「総合物流情報プラットフォーム」の構築

次期NACCSの開発・円滑な導入をはじめ、システムの機能向上に継続的に取り組むとともに、新規事業の推進による周辺サービスの拡大を図ることで、港湾・空港における利便性・信頼性の高い、簡易で効率的な「総合物流情報プラットフォーム」の構築に努めます。

このため、平成27年度においては、引き続き次期NACCSやiNACCSの導入といったシステムの機能向上、多角的サービスの提供及び国境を越えた電子情報交換を推進するための調査・検討を進めます。

3. 次期NACCSの開発・円滑な導入に向けて

次期NACCSについては、平成29年10月の稼働を目途として、関係省庁及び民間のお客様と協議しつつ、港湾・空港における利便性・信頼性の高い、簡易で効率的な「総合物流情報プラットフォーム」の構築をめざし開発を進めていきます。

平成27年度においては、引き続き専門部会等において詳細仕様の検討を進めます。

4. 新規事業

国際貿易と国際物流の発展、ひいては我が国の国際競争力強化に寄与するため、新規事業に取り組みます。

5. 経営基盤の強化

当社は、社会に信頼される企業をめざし、今後とも良質なサービスを低廉なコストで提供していくために、引き続き実効性に優れたコーポレート・ガバナンスの強化、コンプライアンスの徹底、経営の効率化の推進及び人材の育成に努めるとともに、リスク管理及び情報セキュリティを強化してまいります。

また、お客様、株主様をはじめ、広く社会全体に対し説明責任を果たしていくために、継続的な情報公開及び開かれた組織体制の構築にも重点を置き、経営基盤の強化を図ります。

6. 企業の社会的責任(CSR)

当社は、NACCSによる電子化等を通じた、ペーパーレス化を推進することによるCO₂の削減や、災害対策基本法に基づく指定公共機関として、災害時における国や地方自治体との綿密な連携体制の構築や、ボランティア活動などを通じ、社会に貢献するよう努めます。

7. 株式売却及び株主還元

当社の株式は、法律等により、売却することが決まっていますが、その過半数を国が保有することとなっており現在は株式の100%を国が保有していることから、過半数を下回る株式の売却に向けて取り組みます。

当社は、株主との建設的な対話を通じて、NACCSの安定的運用とサービスの向上に努めるとともに、さらに、NACCSと親和性の高い新規事業等を実施することで、株主を含むお客様企業の成長を後押ししてまいります。

また、株主の負託(含む配当)にもお応えできる企業をめざし、持続的な成長を実現し、企業価値を高めるように努めます。

【参考1-1】

1. システム契約者数【航空】

(平成27年3月末現在)

	社 数			事業所数		
	平成27年 3月末	増減 (対26.3末)	平成26年 3月末	平成27年 3月末	増減 (対26.3末)	平成26年 3月末
航空会社	100	7	93	335	17	318
航空貨物代理店	162	1	161	593	1	592
保税蔵置場	180	6	174	389	20	369
混 載	198	7	191	606	10	596
通 関	481	90	391	806	95	711
機用品	20	0	20	31	0	31
銀 行	24	△1	25	27	△1	28
輸出入者	1,298	355	943	1,326	375	951
汎用申請者	839	42	797	1,082	55	1,027
合 計	2,805 (3,302)	474 (507)	2,331 (2,795)	3,993 (5,195)	558 (572)	3,435 (4,623)
対26年3月末比	120.3% (118.1%)			116.2% (112.4%)		

(注) 1. 【海・空共用】の事業所については、システム契約者数【海上】及びシステム契約者【航空】の両者に加算している。

2. 下段()書きは、業種単純合計を記載している。

【参考1-2】

2. システム契約者数【海上】

(平成27年3月末現在)

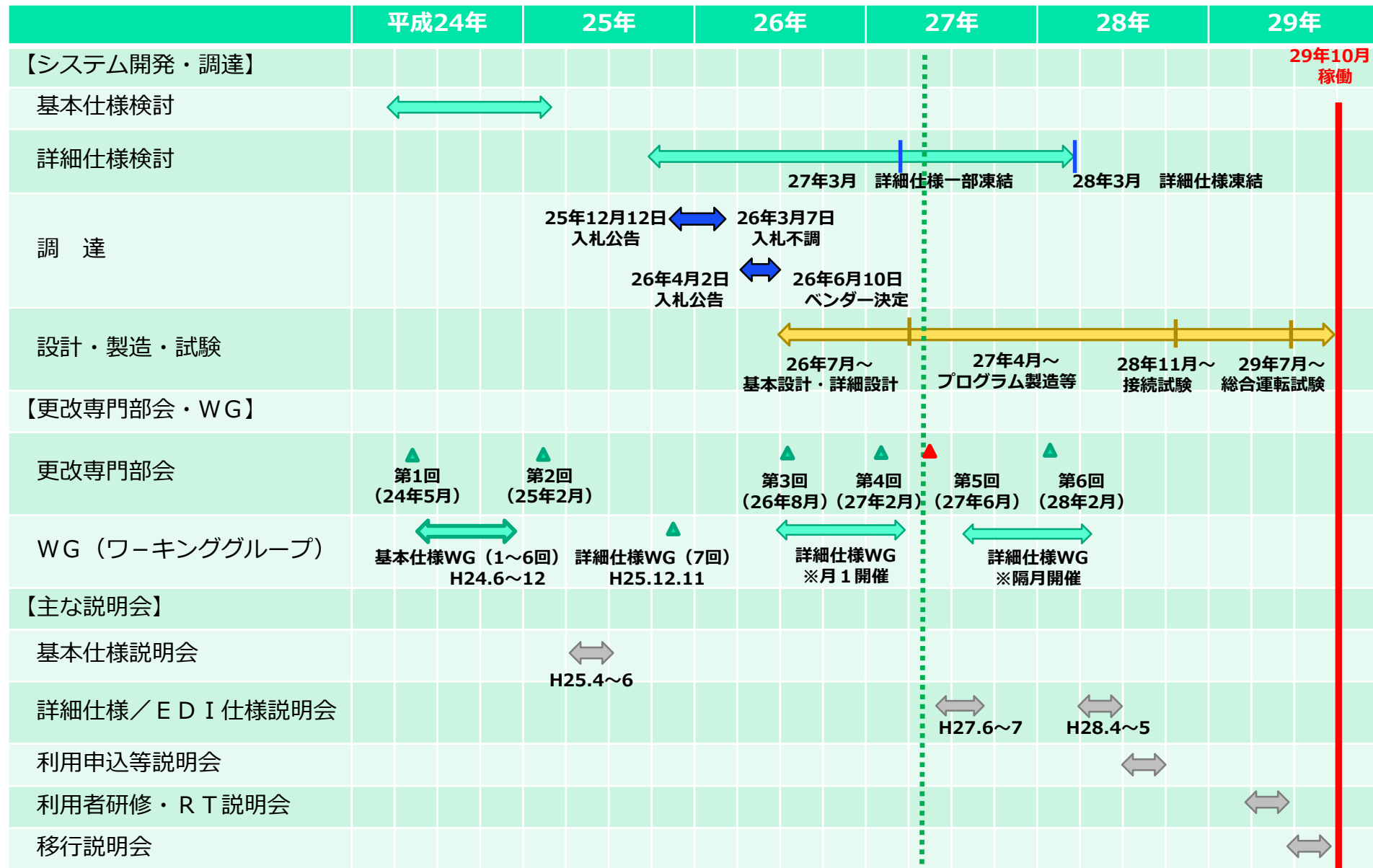
	社 数			事業所数		
	平成27年 3月末	増減 (対26.3末)	平成26年 3月末	平成27年 3月末	増減 (対26.3末)	平成26年 3月末
船 会 社	191	9	182	278	12	266
船舶代理店	902	6	896	1,618	24	1,594
C Y	428	4	424	1,089	7	1,082
保税蔵置場	1,513	9	1,504	3,429	50	3,379
NVOCC	282	31	251	487	44	443
通 関	1,253	102	1,151	2,246	111	2,135
海 貨	359	64	295	791	95	696
銀 行	44	△2	46	47	△2	49
輸出入者	1,387	357	1,030	1,463	378	1,085
汎用申請者	839	42	797	1,082	55	1,027
バンプール	2	0	2	4	0	4
合 計	5,142 (7,200)	505 (622)	4,637 (6,578)	9,064 (12,534)	639 (774)	8,425 (11,760)
対26年3月末比	110.9% (109.5%)			107.6% (106.6%)		

(注) 1. 【海・空共用】の事業所については、システム契約者数【海上】及びシステム契約者【航空】の両者に加算している。

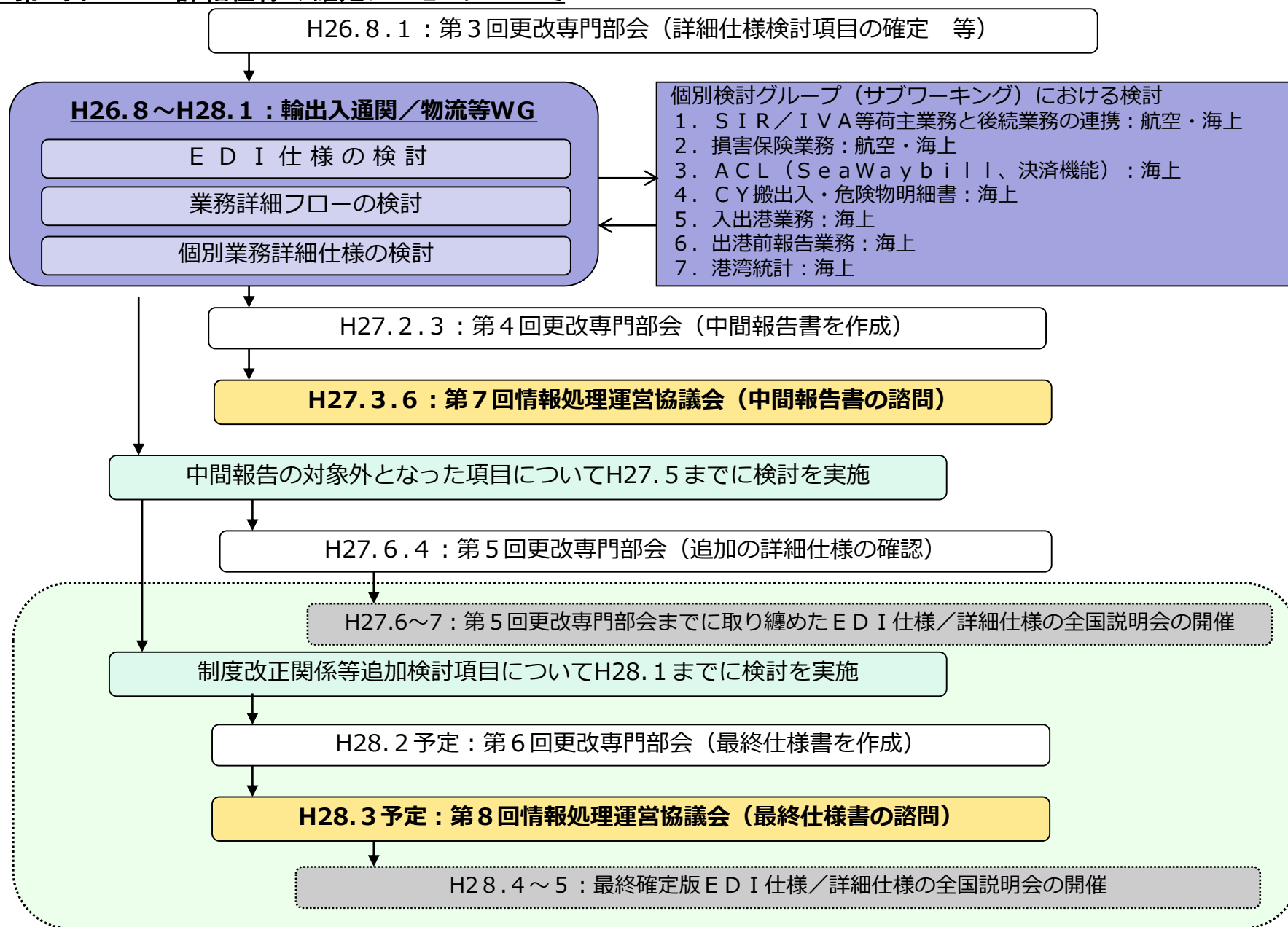
2. 下段()書きは、業種単純合計を記載している。

Ⅱ．平成27年度の主な取組み

1. 第6次NACCS更改に向けた全体スケジュール



2. 第6次NACCS詳細仕様の確定プロセスについて



3. 第6次NACCS更改に向けた今後の検討の進め方

(1) ワーキンググループ（WG）の開催

- ・月1回の開催から隔月開催（平成27年8月上旬、10月上旬、12月上旬）
- ・平成28年1月上旬開催WGで詳細仕様（E D I仕様含む）の最終取纏め
- ・平成28年2月上旬開催第6回更改専門部会で最終報告

なお、今後のWGでは、継続案件についての議論及びこれまでの検討結果を踏まえて作成する業務仕様書の確認作業を中心として進める予定。

(2) 個別検討グループ（サブワーキング）の開催

基本的には検討がほぼ終了しているが、

- ・「S I R / I V Aサブワーキング」
- ・「C Yサブワーキング（船腹予約・危険物明細書関係）」
- ・「出港前サブワーキング」

については、検討課題の積残しもあることから、必要に応じて開催する予定。

(3) 業務仕様書及びE D I仕様書

- ・平成28年3月に最終確定する予定
 - ・新規業務及び現行仕様書から大きく変更が生じる仕様書（案）を中心にWGへ提案する予定
 - ・WGへ提案し確認された仕様書（案）、軽微変更及び変更無い仕様書は、N A C C S掲示板等に随時掲載する予定
- なお、掲示板等に掲載する仕様書はあくまでも（案）段階のものであり、自社システムへの影響や開発規模等を検討するためにご利用いただくことを目的としており、自社システムの開発自体は、来年3月に確定する最終版を待って着手いただきたいと考えている。

(4) 第6次N A C C S詳細仕様（中間報告）説明会の開催

- ・平成27年6月から7月にかけて、全国で説明会を実施
- ・本説明会の開催案内は、N A C C S掲示板等に掲載（5/18）

4. NACCSの海外展開

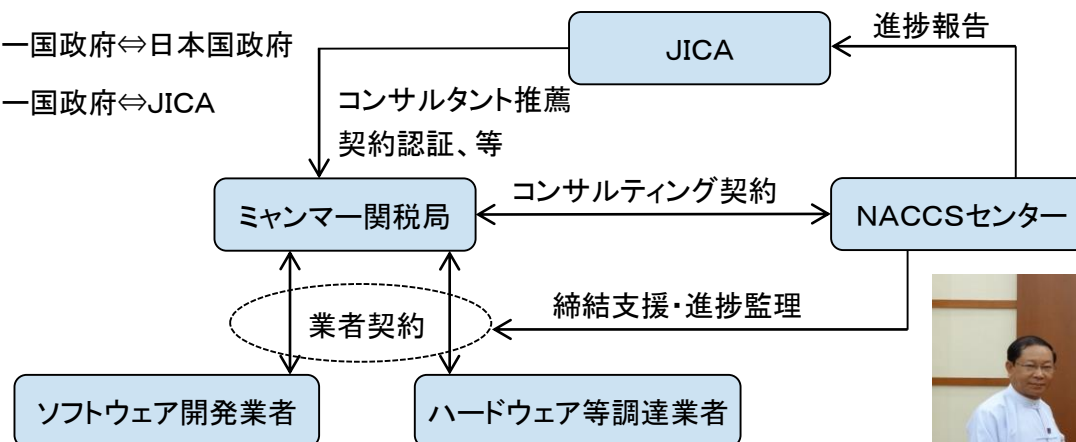
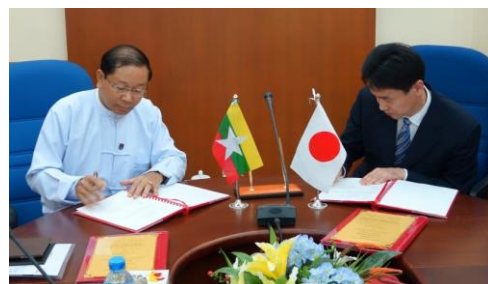
ミャンマーにおけるNACCS型システムの導入に係る支援業務(平成28年中稼働予定)

ミャンマー関税局のコンサルタントとしてソフトウェア開発業者及びハードウェア業者との契約締結を支援し、平成28年中の稼働に向け、当該業者の業務実施にかかる進捗監理等を行う。

【ミャンマーにおけるNACCS型システムの導入に係る無償資金協カスキーム】

交換公文(E/N):ミャンマー国政府⇔日本国政府

贈与契約(G/A):ミャンマー国政府⇔JICA



(参考) ベトナムにおけるNACCS型システムの導入に係る支援業務(平成26年4月稼働)

当社は、ベトナム税関のコンサルタントとしてVNACCS構築業者(NTTデータ)の業務の進捗監理等の業務を実施。
また、VNACCSの導入・運用に当たりシステム利用のお客様の管理を適切に実施できるように、技術支援業務を実施。

5. CY搬出入関連業務

港湾物流のより効率的・正確な業務処理を実現するため、CY搬出入関連業務のシステム化を通じて、各利用者間の情報共有が可能となるサービスを提供中。

当該業務は、平成25年6月に閣議決定した総合物流施策大綱(2013－2017)および総合物流施策推進プログラム(平成25年9月策定)で、物流効率化に資する国の施策として、位置付けられている。

総合物流施策推進プログラム(抜粋)

1. 産業活動と国民生活を支える効率的な物流の実現に向けた取組
- (2) 我が国の立地競争力強化に向けた物流インフラ等の整備、有効活用等
- 2) コンテナターミナル周辺の課題に対する取組
- ア) コンテナターミナルのゲート前渋滞解消
- ③ **NACCSを活用したコンテナ搬出入手続きの電子化の普及促進**
- 4) 貨物情報の充実・活用促進

イ) **NACCSを活用したコンテナ搬出入手続きの電子化の普及促進**

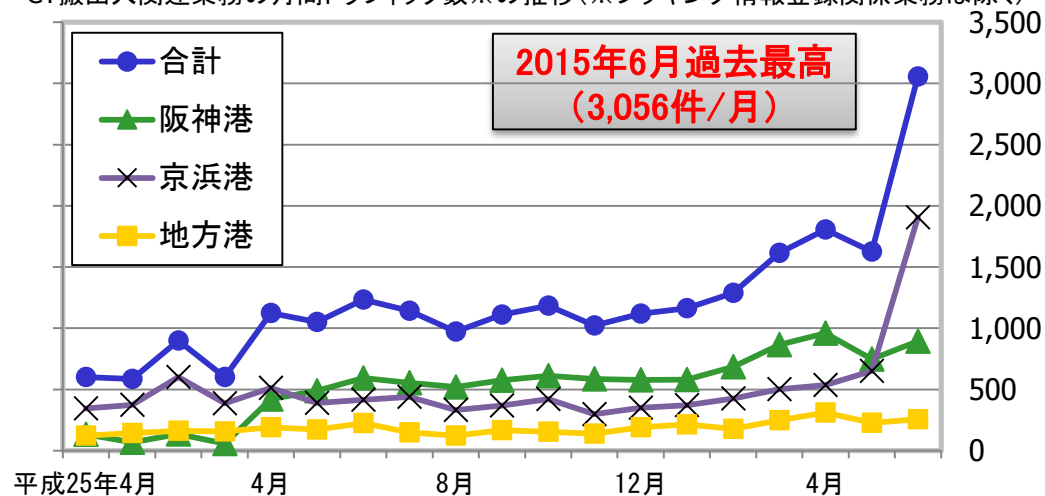
現在、コンテナヤード(CY)搬出入関連業務については、事前の事業者間の手続きがそれぞれ異なる通信手段・書式により行われており、また、ゲート等における手続きが電子化されていないため、事務処理の煩雑化を招いているところである。

このため、**NACCSを活用したCY搬出入手続きの電子化の普及を図り、事務処理の効率化及び迅速化を図る。**【国土交通省】

【導入地域での利用者説明会等の開催】



CY搬出入関連業務の月間トラフィック数※の推移(※ブッキング情報登録関係業務は除く)



チャレンジ！国際コンテナ物流の電子化



各港の運用に合わせて業務のご提案をしています。

●港のボタンを押すと詳細情報がご覧になれます。

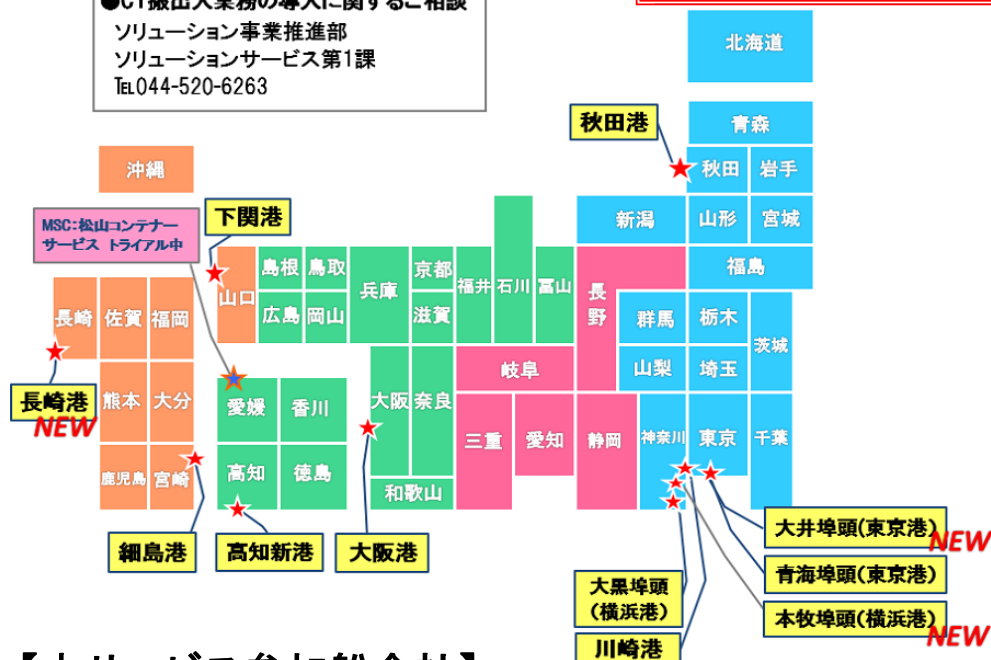
●CY搬出入業務の導入に関するご相談
ソリューション事業推進部
ソリューションサービス第1課
Tel.044-520-6263

稼働状況

2015年6月現在

対応港: 9港

対応ターミナル: 16ターミナル



【本サービス参加船会社】

- ・川崎汽船株式会社(K-LINE)
- ・日本郵船株式会社(NYK)
- ・株式会社商船三井(MOL)
- ・株式会社韓進海運(HANJIN)
- ・オリエントオーバーシーズコンテナラインリミテッド(OOCL)

【京浜港】：7ターミナル

- ＜東京港＞ 大井1／2号 ダイトーコーポレーション
大井3／4号 東京国際コンテナターミナル(株宇徳)
大井6／7号 日本郵船東京コンテナターミナル
青海A-3 三井倉庫株式会社
- ＜川崎港＞ 川崎港コンテナターミナル
- ＜横浜港＞ 大黒C-4 日本郵船横浜コンテナターミナル
本牧D-5 横浜国際コンテナターミナル(株宇徳)

【阪神港】：3ターミナル

- ＜大阪港＞ 南港コンテナターミナル C-1 (株式会社辰巳商會)
南港ターミナル C-2／4 (株式会社辰巳商會)
夢洲コンテナターミナル C-11 (株式会社辰巳商會)

【地方港】：6ターミナル

- ＜秋田港＞ 秋田コンテナターミナルカンパニー
- ＜下関港＞ 下関海陸運送株式会社岬之町コンテナヤード
- ＜高知新港＞ 高知港運株式会社 高知新港ターミナル
- ＜細島港＞ 八興運輸株式会社
- ＜長崎港＞ 長崎港小ヶ倉柳埠頭地区(日本通運CY)
長崎港小ヶ倉柳埠頭地区(長崎倉庫CY)

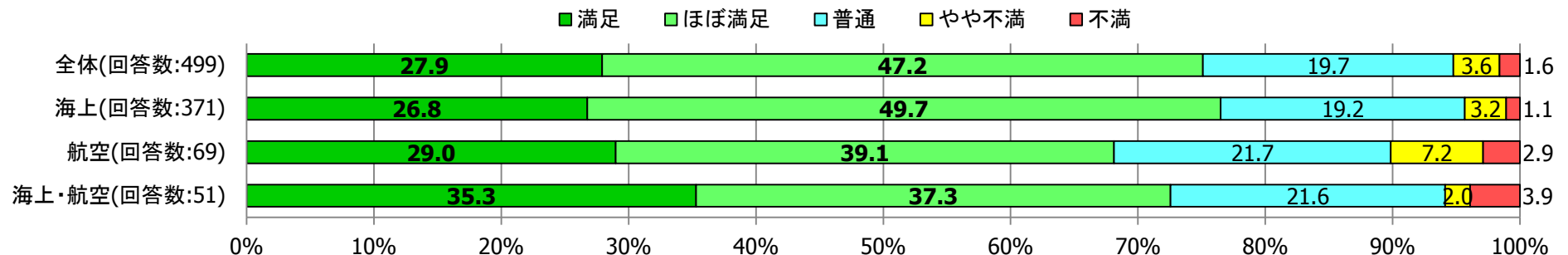
Ⅲ. お客様満足度向上への取組み

ヘルプデスク顧客満足度調査結果(平成26年9月～10月実施)

1. 総合満足度

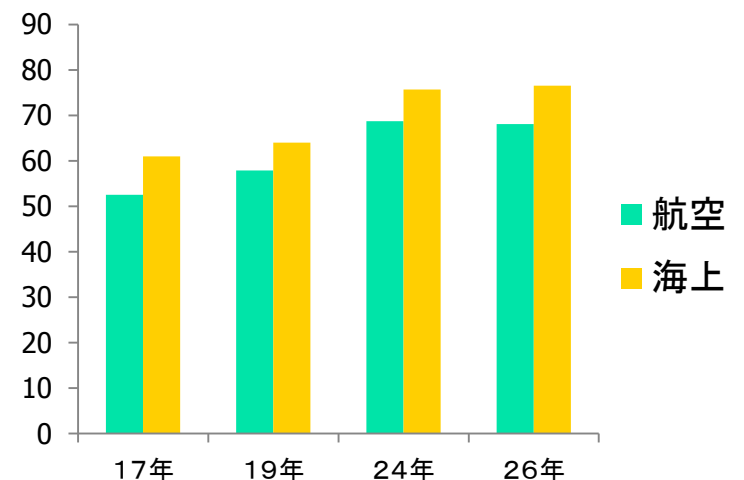
インターネット上のアンケート調査で回答いただいたお客様より、約28%の「満足」、約47%の「やや満足」の評価をいただき、総合満足度は合計75.1%となった。

一方、約5%の方から「やや不満」・「不満」との評価をいただいた。



2. お客様のご意見やお褒めのお言葉(抜粋)

- ・ これからも利用したい
- ・ 対応が丁寧・親切である
- ・ 回答が的確であり、説明が判りやすい
- ・ 電話のつながりが悪い
- ・ 回答までの時間がかかり過ぎる
- ・ 担当者によってスキルや回答にばらつきがある



3. 今後の改善への取組みについて

ヘルプデスクに対する印象(理解度、正確さ、わかり易さ、言葉遣い、電話のつながり具合)が概ね70～80%台と良好な中、回答時間については満足度が48.8%に留まり(前回比▲2.9%)、総合満足度の更なる向上には回答時間の短縮とわかりやすい情報発信が不可欠と考えられる。

【満足度向上施策】

- 受付オペレータの知識・技量向上
- 掲示板・FAQ等提供情報の更なる充実

4. お客様の求める品質:「早く、正しく、親切に」をめざして！

引続き「お客様の声」を募り、より多くのお客様から、「ありがとう。たすかりました。」とお言葉をいただけるよう、サービスの向上に努めてまいります。

お気づきの点ございましたら窓口までお知らせください。

今後も10月頃に満足度調査を実施する予定です。
ご協力よろしくお願いいたします。

IV. プログラム変更について

1. 平成26年度プログラム変更実施項目等

- ① 前年度情報処理運営協議会です承されたプログラム変更：5件
- ② 緊急プログラム変更：12件（うちNACCSに係るもの9件、貿易管理サブシステムに係るもの3件）

2. 平成27年度プログラム変更について

- ① 次期システム更改時まで法律改正及び緊急案件に限って実施（第6回情報処理運営協議会（平成26年3月）にて確定）
- ② 実施結果は、次回情報処理運営協議会（平成28年3月）にて報告予定

平成26年度プログラム変更実施項目

1. 前年度情報処理運営協議会です承されたプログラム変更

No.	事 項	リリース時期
1	パッケージソフトのOSチェック機能追加	2014年5月12日
2	見本持ち出し業務・管理資料の記帳変更	2014年7月20日
3	エラー情報の表記等の変更	2014年7月20日
4	輸出入申告照会業務におけるebMS処理方式による対応	2014年7月20日
5	クレジット扱業者コードの最大登録件数の増設	2014年7月20日

2. 緊急プログラム変更

【NACCS】

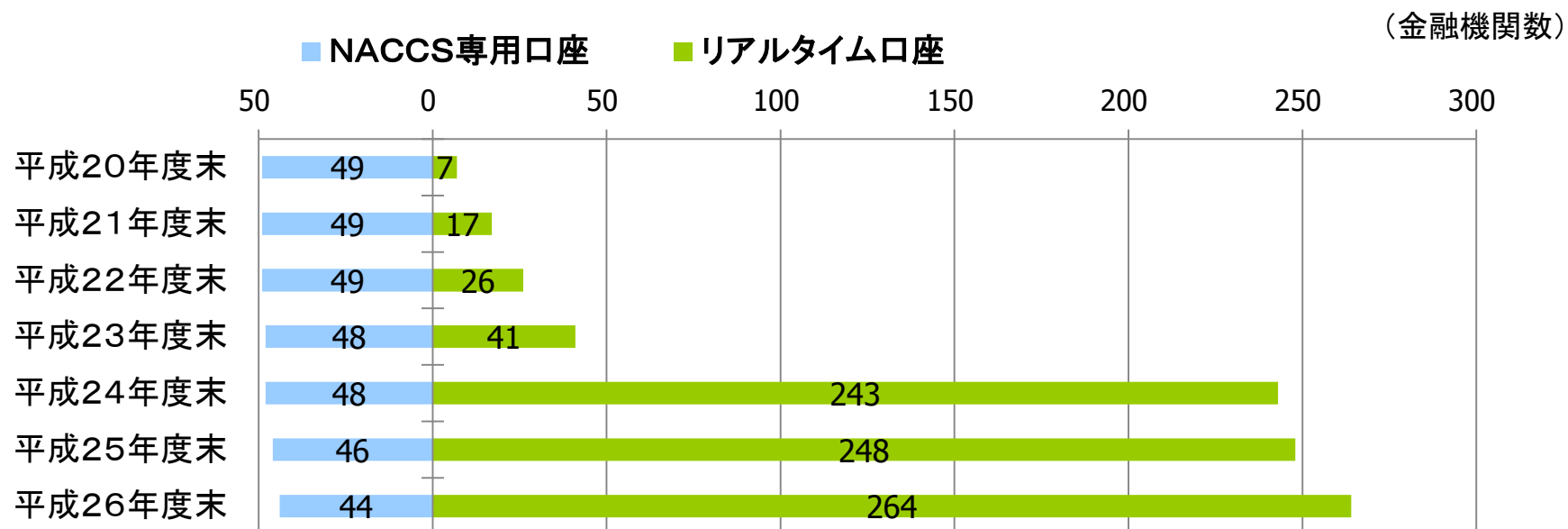
No.	事 項	リリース時期
1	税関インターフェイスサーバ利用者認証メモリテーブルの拡張	2014年7月20日
2	申請者IDの有効期間の変更	2014年8月17日
3	電子輸出入申告の24時間化	2014年9月25日
4	原本保存期間の変更	2014年12月1日
5	CCIS項目追加対応	2014年3月16日
6	原産地証明書識別コード(自己申告制度用)追加	2014年12月21日及び 2015年3月15日
7	旅客予約情報(PNR)のシステム化	2015年3月15日
8	輸入食品監視支援業務の変更18件	2015年3月15日
9	動物検疫関連業務の変更11件	2015年3月15日

【貿易管理サブシステム】

No.	事 項	リリース時期
1	事前確認(水産物)の通達改正 ほか1件	2014年6月29日
2	役務取引の施行時入力チェック改善 ほか10件	2014年11月30日
3	輸出許可の帳票修正 ほか1件	2015年3月29日

V. リアルタイム口座利用推進と専用口座廃止に伴う対応

NACCS登録金融機関(NACCS専用口座・リアルタイム口座)



～ リアルタイム口座振替方式(ダイレクト方式)のメリット ～

- ◆ NACCS専用口座不要
関税等の納付のためだけに利用するNACCS専用口座の開設が不要。
- ◆ 関税等の振り替え可
一般口座から関税等を振り替えることが可能。(インターネットバンキングにも対応)
- ◆ 自由に入出金可能
一般口座であるため、資金について自由に入出金することが可能。
- ◆ 残高不足にも即時に対応
開設口座の資金を積み増した場合、即時に反映するので残高不足が発生した場合に即時に対応することが可能。
(NACCS専用口座は翌日に反映)
- ◆ 振替完了通知書の出力が可能
口座振替完了を示す個別の帳票を、希望する申告者様向けに出力可能。

NACCS専用口座ご利用の皆様へ

平成27年3月

NACCS専用口座は平成29年3月末に廃止します(※1)。

継続して口座振替を希望されるお客様は、お早めにリアルタイム口座への変更をお願いします。

【NACCS専用口座廃止までに対応いただくこと】

- ① NACCSホームページを参照し、リアルタイム口座振替申込書類をNACCSへご提出ください。(※2)
- ② リアルタイム口座登録完了後、社内関係部署、通関委託先等の関係者へ使用口座の変更をご周知ください。
- ③ 銀行にて専用口座の解約手続きをしてください。

【リアルタイム口座振替の主なメリット】

- 一般口座を
利用するので...
- ★ 関税等の納付以外にも使えて便利！
 - ★ 自由に入出金ができて便利！
 - ★ 残高不足にも入金後即時反映されて便利！

NACCS専用口座廃止日直前のNACCS専用口座利用は、後続業務等に影響が生じる場合があります。注意が必要です。

- ※1 平成29年3月末は最終的な廃止期限であり、銀行により廃止時期は異なります。
※2 金融機関により、お申込みから利用開始まで1ヶ月程度を要する場合がありますので、NACCSホームページをご確認ください。

お問合せ先：
・NACCSセンター ヘルプデスク : ☎ 0120-794550 または 044-520-6270
・ソリューションサービス第2課 : ☎ 0120-794521 または 044-520-6280
・東海事務所 : ☎ 0120-794523 または 052-654-6511
・西日本事務所 : ☎ 0120-794525 または 06-6446-3812
・九州事務所 : ☎ 0120-794527 または 092-441-7825

NACCS公式ホームページ
<http://www.naccs.jp/>

NACCS掲示板
<http://www.nacccenter.com/>

関税、消費税等、とん税及び特別とん税の納付には

リアルタイム口座振替方式

納税事務を
簡素化！
の利用が
便利です！

◇ 一般口座から自動的に口座振替で関税等を納付

- 普通預金、当座預金に設定可能 (対応金融機関増加中!!)
- 輸入申告都度の納付手続きが不要 ⇒ 輸入貨物の迅速な引取りが可能
- 口座残高不足でも入金すれば即時反映

◇ 登録、利用に手数料等はかかりません

※ 申込手続きに係る通信費等は実費必要

◇ NACCSをご利用でない方(企業)でも登録可能

- 通関業者による立替払いが不要
- ※ ただし、登録には輸出入者コード(又はNACCS利用者コード)が必要

◇ 口座振替でも明細が出せます

- NACCSをご利用いただきますとシステムから明細を出力可能 (NACCSをご利用でない方は、通関業者へご相談ください。)

申込方法、対応金融機関 その他詳細は
NACCSセンターホームページをご確認ください



リアルタイム口座振替方式対応金融機関一覧(銀行) 2015.5.1現在

NO	コード	金融機関名	NO	コード	金融機関名	NO	コード	金融機関名
1	0001	みずほ銀行	24	0144	北陸銀行	47	0179	佐賀銀行
2	0005	三菱東京UFJ銀行	25	0146	北國銀行	48	0180	十八銀行
3	0009	三井住友銀行	26	0147	福井銀行	49	0181	親和銀行
4	0010	りそな銀行	27	0149	静岡銀行	50	0182	肥後銀行
5	0017	埼玉りそな銀行	28	0150	スルガ銀行	51	0183	大分銀行
6	0116	北海道銀行	29	0151	清水銀行	52	0187	琉球銀行
7	0117	青森銀行	30	0152	大垣共立銀行	53	0188	沖縄銀行
8	0118	みちのく銀行	31	0153	十六銀行	54	0190	西日本シティ銀行
9	0119	秋田銀行	32	0154	三重銀行	55	0191	北九州銀行
10	0120	北都銀行	33	0155	百五銀行	56	0501	北洋銀行
11	0126	東邦銀行	34	0157	滋賀銀行	57	0517	栃木銀行
12	0128	群馬銀行	35	0158	京都銀行	58	0522	京葉銀行
13	0129	足利銀行	36	0159	近畿大阪銀行	59	0525	東日本銀行
14	0130	常陽銀行	37	0161	池田泉州銀行	60	0538	静岡中央銀行
15	0133	武蔵野銀行	38	0162	南都銀行	61	0542	愛知銀行
16	0134	千葉銀行	39	0163	紀陽銀行	62	0543	名古屋銀行
17	0135	千葉興業銀行	40	0166	鳥取銀行	63	0544	中京銀行
18	0137	東京都市銀行	41	0168	中国銀行	64	0554	関西アーバン銀行
19	0138	横浜銀行	42	0169	広島銀行	65	0562	みなと銀行
20	0140	第四銀行	43	0170	山口銀行	66	0569	もみじ銀行
21	0141	北越銀行	44	0173	百十四銀行	67	0572	徳島銀行
22	0142	山梨中央銀行	45	0175	四国銀行	68	0573	香川銀行
23	0143	八十二銀行	46	0177	福岡銀行	69	0587	熊本銀行

※リアルタイム口座振替方式対応信用金庫一覧についてはNACCS掲示板をご確認ください。

VI. NACCS専用回線の見直しについて

1. 新専用回線メニューの提供について

NACCS専用回線のメニューを見直し、現状よりも高速かつ割安となる新専用回線メニューを提供いたしました。

○ 新専用回線メニュー：①1Mbps、②3Mbps、③5Mbps、④10Mbps

○ 提供受付開始：平成27年6月22日から（回線使用料等詳細は、NACCS掲示板で別途ご案内）

2. 旧来回線の新規受付停止について

○ 旧来の一部回線メニューは、平成27年3月17日から申込受付を停止中。

受付停止メニュー：①192 Kbps、②256 Kbps、③384 Kbps、④512 Kbps

○ 専用回線64 Kbps、128Kbpsは、サービスを継続。

3. 通信設備保守作業について

○ 安定稼働の確保のため、NACCS専用回線（64Kbps又は128Kbps）の通信設備保守作業を実施予定。

○ 実施時期：平成27年5月24日～平成27年7月末日（作業日時の詳細は、NACCS掲示板で別途ご案内）

本作業中は、NACCS通信回線が一時切断されるため、この間はNACCS業務のご利用ができません。
NACCS専用回線（64Kbps又は128Kbps）をご利用のお客様には大変ご迷惑をお掛けいたしますが、
何卒ご理解くださいますようお願い申し上げます。

VII. 次期に向けたお客様情報の更新のお願い

第6次NACCSでは、現在、ご利用いただいております事業所様（海上：約9,000、航空：約4,000）の継続利用が見込まれ、お客様によるご利用方法の確認が必要となります。

利用方法はシステム利用契約の管理責任者であるシステム管理責任者を通して確認する予定のため、システム管理責任者情報（管理責任者名、メールアドレス）が、常に最新となるよう、ご協力の程お願い申し上げます。

【実績】



Eメールによるシステム管理責任者様への情報提供について

2015年4月17日

日頃よりNACCSをご利用いただきまして有難うございます。

お客様サービスの向上とシステムの安定運用を目的に、システム管理責任者様のメールアドレスへ以下の情報の送信を予定しています。

【情報】

NACCS掲示板：ゴールデンウィークにおけるシステムの運用等について（2015年4月15日掲載）

本年4月20日（月）メール送信予定。

また、この取り組みは第6次NACCSの更改準備も兼ねております。

今後についても情報提供の充実を図って参りますので、システム管理責任者情報（管理責任者名、メールアドレス）については、常に最新として頂きますようご協力の程宜しく申し上げます。

（参考）システム管理責任者情報の更新方法について

【参考2】

Windows Vista(ビスタ)のサポート期間について

マイクロソフト社は、Windows Vista(ビスタ)のサポート期間を平成29年4月11日までとしております。

上記期限内に推奨OSへ移行をご検討くださいますようお願い申し上げます。

Windows Vistaのサポート期間終了後、NACCSパッケージソフトを起動しようとする
と注意喚起メッセージが出力され、パッケージソフトは起動しなくなります。

(Windows XPは、平成27年4月8日(水)をもって、サポート期間を終了しております。)

Windows10について(7月10日付NACCS掲示板情報)

 **NACCS 掲示板**

NACCS 公式ホームページへ

検索

問合せ先

サイトマップ

[TOP](#)

[NACCSのご利用方法](#)

[申込手続 \(NSS\)](#)

[NACCS業務仕様・関連資料](#)

[よくある問合せ](#)

[TOP](#) > [分野](#) > [海上, 航空, 共用, NSS関連](#)

Windows 10について

2015年7月10日

Windows 10が発売(2015年7月29日)となっておりますが、現在のところNACCSパッケージソフト及びNACCSサポートシステム (NSS) の動作環境に新OS「Windows 10」及び標準Webブラウザ「Microsoft Edge」は含まれておりません。

EDI仕様書の「パソコンの動作環境」に記載されたパソコンをお使いいただきますようお願いいたします。

なお、動作環境として「Windows 10」「Microsoft Edge」が利用可能か否かの検証については、改めて掲示板にてご案内させていただきます。

[この掲示板について](#) | [個人情報の取り扱い](#)

輸出入・港湾関連情報処理センター(株)ヘルプデスク



TEL : 0120-794550 (044-520-6270)



FAX : 0120-794529 (044-520-6259)